

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】令和6年8月15日(2024.8.15)

【国際公開番号】WO2023/013026
【出願番号】特願2022-517955(P2022-517955)
【国際特許分類】
H04N 7/15(2006.01)
【FI】
H04N 7/15

10

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月6日(2024.8.6)

【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

複数の前記ユーザの夫々について、前記ユーザを撮影することによって得られる動画像を取得する動画像取得部と、
前記動画像取得部により取得された動画像に基づいて、前記ユーザについて生体反応の変化を解析する解析部と、
同じ時間帯における前記生体反応の変化が類似しているユーザを抽出する共通ユーザ抽出部と、
抽出された前記ユーザの情報を出力する出力部と、
を備える動画像分析システム。

【請求項2】

30

請求項1に記載の動画像分析システムであって、
前記生体反応は感情であり、前記共通ユーザ抽出部は、同じ時間帯における前記感情が一致する前記ユーザを、同じ内容に共感する前記ユーザとしてマッチングする、
動画像分析システム。

【請求項3】

請求項2に記載の動画像分析システムであって、
前記共通ユーザ抽出部は、同じ時間帯における前記感情が一致する前記ユーザの数に応じて共感度合を評価する、
動画像分析システム。

【請求項4】

40

請求項1に記載の動画像分析システムであって、
前記解析部は、前記複数のユーザのそれぞれについて目線の動きを解析して目線の方向を示すヒートマップを生成し、且つ、一の前記ユーザについて生成された前記ヒートマップと他の前記ユーザについて生成された前記ヒートマップとを対比することによって前記ユーザについて解析された前記生体反応の変化が前記他のユーザについて解析された前記生体反応の変化と比べて特異的か否かを判定する、
動画像分析システム。

【請求項5】

請求項1に記載の動画像分析システムであって、
一のオンラインセッションに関して前記ユーザについて解析された前記生体反応の変化が、前記一のオンラインセッションより時間的に前のオンラインセッションに関して前記

50

ユーザについて解析された前記生体反応の変化と比べて特異的か否かを判定する特異判定部と、

前記特異判定部により特異的であると判定された生体反応の変化の内容および以前からの変化の大きさに基づいて、前記生体反応の変化パターンをクラスタリングするクラスタリング部とを更に備える、

動画像分析システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の動画像分析システムであって、

前記解析部により前記ユーザについて解析された前記生体反応の変化に基づいて、複数のユーザ間で平準化された評価基準に従って前記ユーザの感情の度合いを評価する感情評価部を更に備え、

10

前記感情評価部は、平常時の生体反応に対する現在の生体反応の違いの大きさに基づく感情の程度であって、前記ユーザによる同じ感情の生起しやすさに応じて調整された感情の度合いを評価する、

動画像分析システム。

20

30

40

50